記入例とご注意

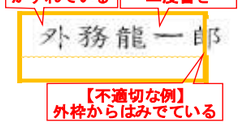
この記入例は、５年用、10年用共通です。

❶ 所持人自署

◎ **自署（サイン）は、そのまま旅券に転写されます。**

㊟ **書き損じ、不適切な署名の場合は新しい申請書に記入してください（二度書き、なぞり書きは不適切です。）。**

【不適切な例】かすれている　【不適切な例】二度書き

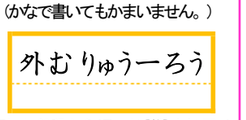


【不適切な例】外枠からはみ出ている

【重要】小学生以上の方は、必ず申請者本人が日本字かローマ字で太枠内に署名してください。

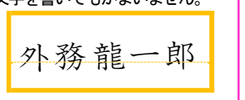
〈例１〉ローマ字で書く場合

〈例２〉小学生等が漢字で書けない場合（かなで書いてもかまいません。）



〈例３〉普段から旧字体[龍]を使用せず、新字体[竜]を使用している場合は、新字体[竜]でもかまいません。

〈例４〉オレンジ色の点線より下側に文字を書いてもかまいません。



【代理署名について】

◎ 申請者が**小学校入学前の未就学児**で、本人が署名できない場合は、親権者が代理で署名できます。

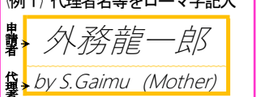
○ **障害等で自署が困難な方は、事前にお問い合わせください。**

《記入例》母が代理署名する場合

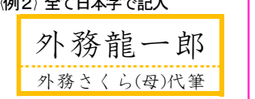
・オレンジ色の点線の上…**申請者の名前**

・　〃　点線の下…代理人と申請者との**続柄（関係）**

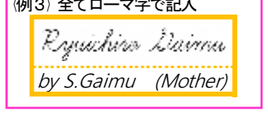
〈例１〉代理者名等をローマ字記入



〈例２〉全て日本字で記入



〈例３〉全てローマ字で記入



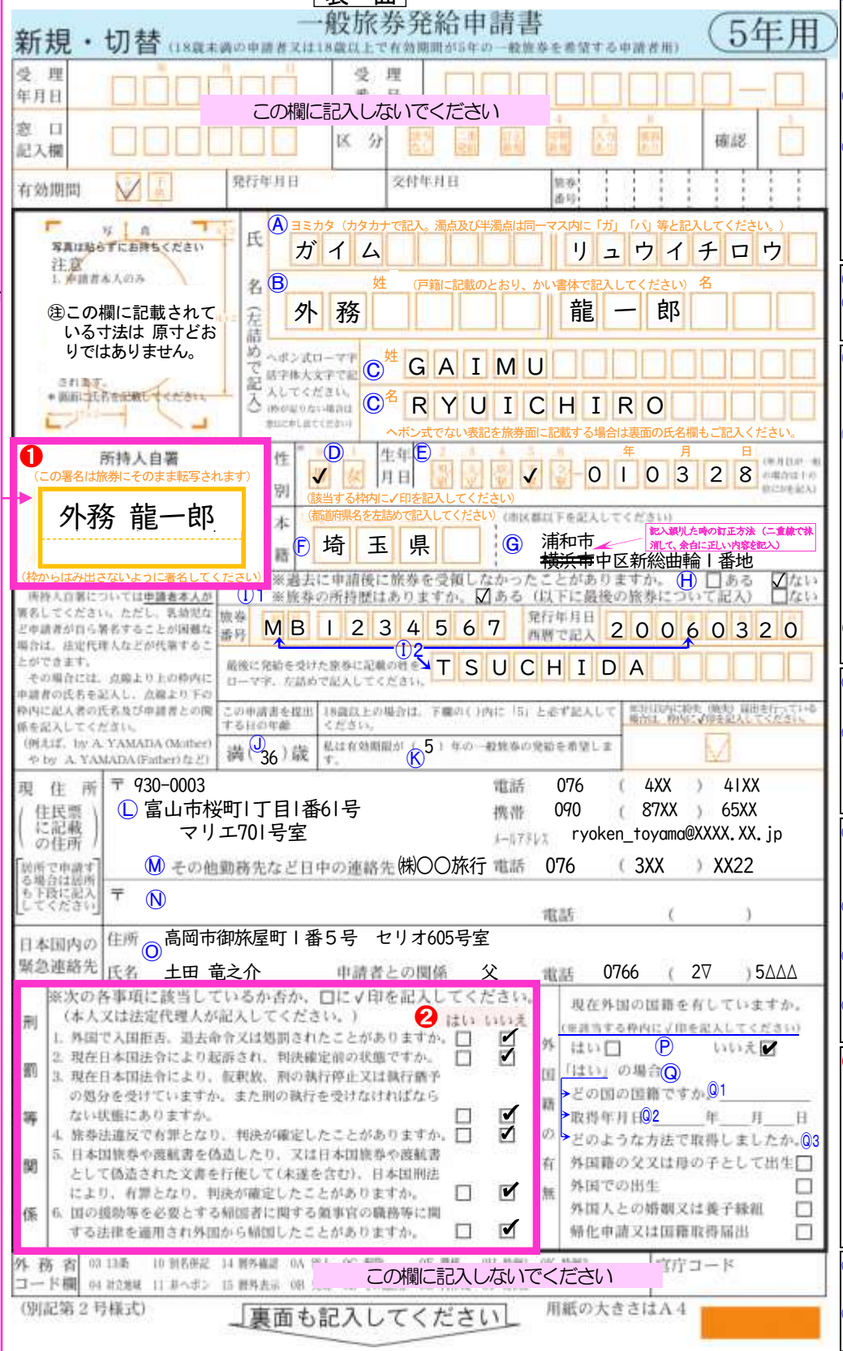
◆ **申請書は機械で読み取りますので、折り曲げたり汚したりしないでください。**

◆ **申請書の太枠内**の指定枠内に、黒または青の濃いインク（**ボールペン**）で、ていねいに記入してください。また、**「消せるボールペン」**や**「裏写りしやすい字が太くなる筆記具」は使用しないでください。**

◆ 記入ミスした場合は、〓 線（二重取消線）で抹消し、余白に記入してください。
ただし、**「所持人自署」の訂正はできませんので、書き損じた場合や不適切な場合は新しい用紙を使用してください。**
また、**表面**の**「氏名のヨミカタ」「刑罰等関係」**の訂正は、必ず申請者本人（旅券名義人）または法定代理人がしてください。

◆ 姓のローマ字表記は家族で統一してください。（事前に家族の旅券の姓の表記を確認してください。）

表　面



Ⓐ：ヨミカタは**カタカナ**で記入
㊟「ガ」等の濁音や「パ」等の半濁音は、**同一マス内**に「ガ」や「パ」と記入
（二マス使用しない　×「カ」「゛」）

Ⓑ：**姓・名は戸籍に記載のとおり、かい書体**（くずさない書き方）で記入

Ⓒ：ヘボン式ローマ字 活字体 大文字 で姓名を記入
㊟：ヘボン式によらないローマ字表記や旧姓、別名併記を希望する場合、事前に相談ください。

Ⓓ Ⓔ：該当する区分に☑
Ⓕ Ⓖ：戸籍に記載されているとおり、「番地」「番」まで記入

Ⓗ：申請後に旅券を受領しなかったことがあれば「ある」に☑
：一度もなければ「ない」に☑

Ⓘ1：今までに一度も旅券の発給を受けたことがなければ「ない」に☑（Ⓘ2は記入しない）
：旧姓も含め、一度でも旅券の発給を受けたことがあれば「ある」に☑し、Ⓘ2（最後に発給を受けた旅券に記載の旅券番号、発行年月日、ローマ字姓）を記入
㊟　旅券番号等がわからない場合は、申請時に申し出てください。

Ⓙ：裏面のⓋに記載する申請日現在の満年齢を記入

Ⓚ：18歳以上の方が、5年用旅券を申請する場合は「5」を記入（18歳未満の方は記入不要）
〈10年用の申請書に、この欄はありません〉

Ⓛ：現住所は住民票記載のとおり部屋番号まで記入
電話番号等はあるものを記入

Ⓜ：昼間、申請者本人に連絡ができる所（勤務先等）を記入

Ⓝ：住民登録地が富山県以外の方が居所申請する場合のみ記入

Ⓞ：渡航中に事故等があった場合の緊急連絡先（親族等）を記入

❷ 刑罰等関係

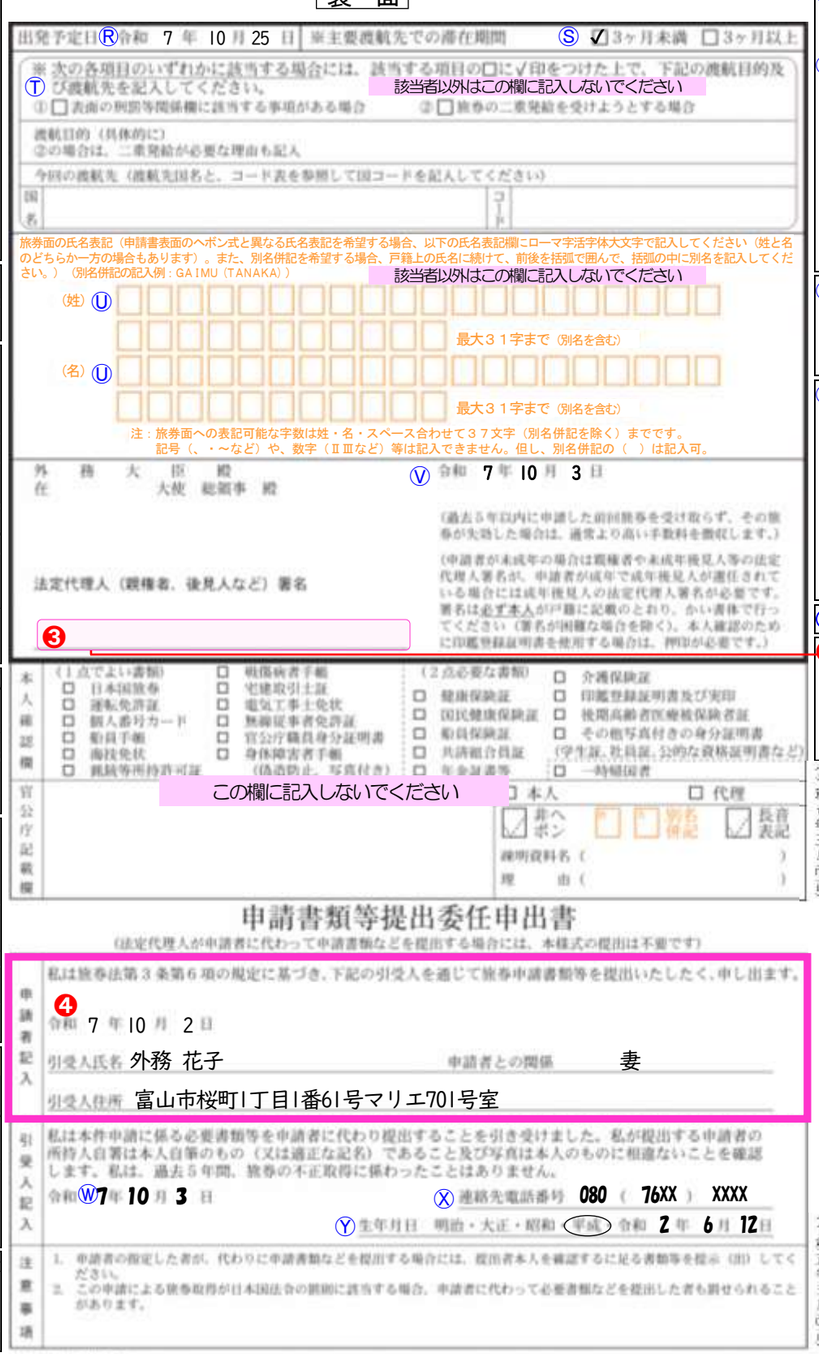
○ 申請者本人（または法定代理人）がよく読んで「はい」または「いいえ」に☑　《訂正する場合も申請者本人（または法定代理人）が☑》

㊟ **1.～6.の問に一つでも「はい」に該当する方は、必ず事前に申し出てください。**

Ⓟ：外国の国籍の有無について「はい」または「いいえ」に☑

Ⓠ：Ⓟで「はい」に☑した場合、Ⓠ1、Ⓠ2に記入、Ⓠ3該当する項目に☑

裏　面



Ⓡ：出発予定日が未定の場合は余白に「未定」と記入
例：「令和　年 **未定** 月　日」

Ⓢ：出発予定日が「未定」の場合でも　※主要渡航先での滞在期間のいずれかに☑
㊟：「３ヶ月以上」とは、３ヶ月以上１カ所に滞在予定がある場合で、該当者は渡航後に最寄りの日本国の在外公館に「在留届」を提出する必要があります。《旅券法第16条》

Ⓣ：①表面の刑罰等関係欄に該当する事項がある場合、または ②旅券の二重発給を受けようとする場合 に該当しなければ、**記入しない**

Ⓤ：ヘボン式によらないローマ字表記や旧姓、別名併記を希望する場合は、この欄に記入
㊟：希望する綴りを確認できる資料の提示を求める場合がありますので、事前にご相談ください。（旅券面のローマ字表記は、一度登録すると原則として変更できません。）

Ⓥ：**申請日を記入**

❸ 法定代理人署名

○ **未成年者**または**成年被後見人が申請する場合は、必ず法定代理人（親権者、後見人など）が戸籍に記載のとおり、かい書体（くずさない書き方）で記入**
訂正する場合は全体を訂正
（例：~~外務さくら~~→外務さくら）
㊟：**法定代理人署名の記入がない場合、受付できません。**

申請書類等提出委任申出書

○ 申請者に代わって、**引受人（代理人）**が申請書を**代理提出**する場合にのみ記入
㊟：未成年の子の申請を親権者が代理で提出する場合は、記入しない

❹ 申請者記入欄（日付、引受人氏名、申請者との関係、引受人住所）は、**必ず申請者本人**（旅券名義人）が記入

ⓌⓍⓎ：引受人記入欄の日付、引受人の連絡先電話番号と生年月日は、**引受人**が記入
㊟：代理提出される方の本人確認書類（運転免許証等）も忘れずに持参してください。

ヘボン式ローマ字　【赤字の綴りは特に注意してください。】

あ	い	う	え	お	さ	し	す	せ	そ	は	ひ	ふ	へ	ほ	や		ゆ		よ	きゃ	きゅ	きょ	ちゃ	ちゅ	ちょ	ひゃ	ひゅ	ひょ
A	I	U	E	O	SA	SHI	SU	SE	SO	HA	HI	FU	HE	HO	YA		YU		YO	KYA	KYU	KYO	CHA	CHU	CHO	HYA	HYU	HYO
か	き	く	け	こ	ざ	じ	ず	ぜ	ぞ	ば	び	ぶ	べ	ぼ	ら	り	る	れ	ろ	ぎゃ	ぎゅ	ぎょ	にゃ	にゅ	にょ	びゃ	びゅ	びょ
KA	KI	KU	KE	KO	ZA	JI	ZU	ZE	ZO	BA	BI	BU	BE	BO	RA	RI	RU	RE	RO	GYA	GYU	GYO	NYA	NYU	NYO	BYA	BYU	BYO
が	ぎ	ぐ	げ	ご	た	ち	つ	て	と	ぱ	ぴ	ぷ	ぺ	ぽ	わ	ゐ		ゑ	を	しゃ	しゅ	しょ	みゃ	みゅ	みょ	ぴゃ	ぴゅ	ぴょ
GA	GI	GU	GE	GO	TA	CHI	TSU	TE	TO	PA	PI	PU	PE	PO	WA	I		E	O	SHA	SHU	SHO	MYA	MYU	MYO	PYA	PYU	PYO
な	に	ぬ	ね	の	だ	ぢ	づ	で	ど	ま	み	む	め	も	ん					じゃ	じゅ	じょ	りゃ	りゅ	りょ			
NA	NI	NU	NE	NO	DA	JI	ZU	DE	DO	MA	MI	MU	ME	MO	N（M）					JA	JU	JO	RYA	RYU	RYO			

【注意事項】
・長音（伸ばす母音）：「O」や「U」は記入しない
・撥音[ん]：B，M，Pの前では、Nの代わりにMをおく
・促音[っ]：子音を重ねる
ただし、CHの前ではTをおく

【記入例】
⇒ おおた　OTA　　ようこ　YOKO
⇒ なんば　NAMBA　　ほんま　HOMMA
⇒ はっとり　HATTORI　　べっぷ　BEPPU
⇒ えっちゅう　ETCHU　　はっちょう　HATCHO